

不登校に悩む保護者の方へ

子どもへの声かけポイントを知ろう

無理やりでも、学校に連れて行ったほうがいいのかと思うんですが、どうなのでしょう…

学校を休みたいと言ってる時に休ませていいの？

学校のことになると口を開げずんです。どうしたらいいのでしょうか？

学校を休ませて逃げ癖がついたらどうしよう…

不登校でこの先が心配…

申込み不要

参加費無料

2024 / 8 / 24 (土) 13:30-15:30

* 開場 13:20

会場：『豊中市若者支援総合相談窓口』（豊中市服部西町4-13-1「豊中市立青少年交流文化館いぶき」3階）

対象：豊中市内に在住・在学の、高校・大学・専門学校で、不登校・休学など継続通学困難な生徒学生の保護者



『豊中市若者支援総合相談窓口』は2014年開室以来1000人以上の若者や保護者の相談を受け、社会的自立に向け支援を行っています。豊中市子ども・若者支援協議会と連携した支援プログラムの作成・支援を行ったり、ケースに応じて専門の支援機関の紹介を行います。豊中市と豊中市教育委員会から委託を受け、一般社団法人キャリアブリッジが運営しています。

当日の内容

2024/6/8開催分と同内容となります

当日の話を担当する相談員

13:30-15:00

① 不登校(傾向)の時の声かけポイント

「不登校」とひとことで言っても、状態によって対応の仕方はさまざま。目の前の子どもは今どんな世界を生きているんだろう？ そんな視点を持ちながら実際にどう関わるか。そのポイントをお伝えします。

② 不登校その後…(事例紹介)

不登校を経験された方は、実際、その後どんな道に進んでいるのでしょうか。多様な事例を知り、今後のヒントを探しませんか。

15:00-15:30 質疑応答

気がかりな事・迷ってる事・わからない事など、専門家に聞いてみるチャンスです！

『豊中市若者支援総合相談窓口』 心理相談員



不登校の保護者の方と多く関わってきたからこそ見えてきた事がたくさんあります。今後の方向性を一緒に考えましょう。

公認心理師/臨床心理士。年間800件以上の保護者や若者の相談に対応。不登校・ひきこもり・進学就労相談等多数。スクールカウンセラーや学校内居場所事業の経験が豊富で、学校との関わり方にも詳しい。漫画やゲーム好きで若者文化に精通している。

お問合せ先

豊中市
若者支援
総合相談窓口

✉ info@career-bridge.net

☎ 06 - 6866 - 3032

保護者インタビュー
もあります！

運営団体：一般社団法人キャリアブリッジ <http://www.career-bridge.info>

一般社団法人キャリアブリッジは「豊中市若者支援総合相談窓口(豊中市事業)」「とよの地域若者サポートステーション(厚生労働省事業)」「課題早期発見事業(大阪府事業)」「困窮者自立支援相談窓口(豊中市事業)」等を受託運営。行政・学校・支援機関・企業等と連携しながら社会的自立・就労自立を応援しています。平成29年度「子供と家族・若者応援団表彰」子供若者育成支援部門 内閣府特命大臣賞を受賞。

